

後発医薬品(ジェネリック医薬品)

ってご存じですか？

後発医薬品(ジェネリック医薬品)とは、
先発医薬品(新薬)の特許が切れた後に販売される、
先発医薬品と同じ有効成分、同じ効能・効果をもつ
医薬品のことです。



ポイント1

先発医薬品より安価で、
経済的です。

- 患者さんの自己負担の軽減、医療保険財政の改善につながります。

※価格は品目ごとに様々ですが、先発医薬品の半額以下の薬もあります。

ポイント2

効き目や安全性は、
先発医薬品と同等です。

- 国では、後発医薬品が先発医薬品と同レベルの品質・有効性・安全性を有するかどうかについて欧米と同様の基準で審査を行っています。

※薬の形、色や味は、先発医薬品と異なる場合があります。

ポイント3

欧米では、
幅広く使用されています。

- アメリカ、イギリス、ドイツなどでは、使用されている医療用医薬品の約半分が後発医薬品。
- 日本の後発医薬品のシェアは、2割に満たないのが現状です。

後発医薬品(ジェネリック医薬品)を
希望される場合は医師・薬剤師に
ご相談ください。



厚生労働省

後発医薬品の使用推進について

虎の門病院では厚生労働省の指導にしたがい、
後発医薬品の使用推進に取り組んでいます。

本年度の具体的な取り組みの一つとして、8月
1日より外来処方せん、入院処方せんにおいて、
後発医薬品を処方する取り組みを開始します。

すべての先発医薬品に対応する後発医薬品が
販売されている状況ではありません。

そこで、皆様が使用している医薬品の一部に
ついて、採用薬を後発医薬品へ変更する取り組
みを始めることとしました。

後発医薬品は、先発医薬品と同じ有効成分を
含有しており、厚生労働省が効き目と安全性が
同じものとして承認しているものです。

安心して使用していただける後発医薬品を処
方しておりますので、医師の指示通りご使用下
さい。